



食品製造業者として、 2016年熊本地震の被災経験と教訓

-動く・創る・熊本から世界へ味千拉麵の挑戦-

2018年 7月19日

味千ラーメンチェーン本部
重光産業株式会社
取締役 製造部長 吉本隆徳



味千ラーメンチェーン本部 重光産業株式会社 会社概要

■役員名
代表取締役 社長 重光 克昭
代表取締役 副社長 重光 悦枝
取締役国際部長 本田 修
取締役製造部長 吉本 隆徳
取締役飲食事業部長 中山 雅光
取締役総務部長 橋本 幸雄
非常勤取締役 潘 慰
非常勤取締役 鄭 威濤

■資本金 6,450万円
■直近売上高 1,957,934千円 (H29年6月期)
■経常利益 248,192千円 (同上)
■創業年 1968年7月設立
■従業員数 224人 (内パート・アルバイト117人)
■増資時期 H21年6月



2017年2月22日 新工場竣工



海外店舗の紹介



シンガポール



イタリア



カンボジア



日本



オーストラリア

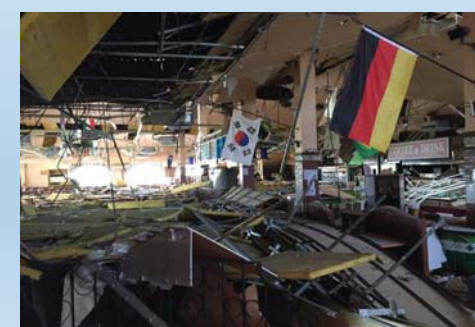


イタリア



中国

熊本地震発生 2016年4月14日21時26分 前震



熊本地震発生 2016年4月16日1時25分 本震

- 工場内の壁や天井崩壊
- アスファルトの隆起



熊本地震発生 2016年4月16日1時25分 本震

- 米麺を製造していた西原工場は、壊滅的な被害を受けて立ち入り禁止



熊本地震発生 2016年4月16日1時25分 本震

- 熊本地震で西原工場、本社工場も被災し、断水などで操業停止を余儀なくされた。
- 市内の店舗ではガスも止まり、営業は不可能。
- それでも現社長の重光克昭氏が「在庫を使って炊き出しをしよう」と決断し、4月16日から連日、熊本市や益城町の避難所を朝夕、巡った。
- 一時、熊本県内約50店で営業を休止。
- 6月からは熊本県嘉島町の1店を除き営業再開。
- 営業時間を短縮、提供メニューを限定しての営業。

復旧対応

- 本社工場でとにかく必死で1ラインだけでも確保しようと、集中的に機材を復旧させた。
- スープや麺の製造に必要な水はくめるところから大型ポリタンクで運び、ラインが減ったぶん24時間操業で生産にあたり、なんとか必要なだけの生産量にこぎつけた。



支援物資



4月14日・16日 熊本地震発生
(4月16日～5月3日 16日間21か所)
合計8000杯の味千ラーメンを炊出し無償ご提供

1、4月16日(土)	昼	益城町	保健福祉センター	700杯
2、4月17日(日)	昼	益城町	グランメッセ	900杯
3、4月17日(日)	夜	熊本市	砂取小学校	500杯
4、4月18日(月)	夜	熊本市	味千本店	200杯
5、4月18日(月)	夜	益城町	ホテルエミナス	500杯
6、4月19日(火)	夜	熊本市	味千本店	200杯
7、4月19日(火)	夜	御船町	御船町玉来地区	200杯
8、4月20日(水)	昼	宇土市	宇土小学校	400杯
9、4月20日(水)	夜	西原村	味千西原店前	250杯
10、4月21日(木)	昼	熊本市	川尻小学校	250杯
11、4月21日(木)	夜	熊本市	重光産業本社	300杯
12、4月22日(金)	昼	南阿蘇村	味千南阿蘇店前	350杯
13、4月23日(土)	夜	益城町	広安西小学校	350杯
14、4月24日(日)	夜	熊本市	五福小学校	700杯
15、4月26日(火)	夜	熊本市	慶徳小学校	600杯
16、4月27日(水)	夜	熊本市	菊水学園	250杯
17、4月28日(木)	夜	益城町	益城中央小学校	400杯
18、4月29日(金)	夜	熊本市	合同庁舎	400杯
19、4月30日(土)	昼	豊野町	豊野中学校	200杯
20、5月1日(日)	昼	益城町	益城町福富地区	250杯
21、5月3日(火)	夜	熊本市	東野中学校	300杯



味千ラーメン避難所で炊き出し 「どぎゃんかなるよ！」

・15年ぶり 創業者も“現場復帰”



非常食を従業員へ・社員食堂を開放

・乾燥米にお湯を加え
混ぜご飯を仕込む



・会社にある物資を提供
・ラーメンの提供

工業団地企業・地域住民へ食事提供

- ・社長、従業員による炊き出し



地震発生直後の様子・小学校へ避難

- ・4月14日前震直後
自宅の様子



- ・4月16日本震後
小学校でおいぎり配給



事業継続対応お互いさまBC連携ネットワークによる事業継続推進ツアー



熊本側

- ・重光産業 株式会社
- ・ジェイウォーター株式会社

新潟側

- ・新潟麦酒株式会社
- ・株式会社小国製麺
- ・胎内高原ハウス株式会社
- ・株式会社 タイナイ

応援側

- ・株式会社ローソン
- ・東京急行電鉄株式会社
- ・新潟県
- ・一般財団法人危機管理教育&演習センター

食を通じておなかも心もいっぱいに（一杯に）！
創業者の念【世界中にラーメン大好き人間を作りたい】



ご清聴ありがとうございました。 感謝！